

(27) 平成31年(2019年) 3月27日 水曜日

まち歩きを楽しむ方発信

ココブラ 案内人の個性打ち出す 来月開始



地域を巡るツアーの「人の好きなことや個性を前面に打ち出し

て、散策を楽しむプロジェクト「ココブラ」が、4月に始動する。山城、道祖神、廃線鉄道などガイド一人一人が好きなものを詰め込んで考案したツアーを季節ごとに提案し、まち

高松さん(左)の案内でこま犬について学ぶ参加者(四柱神社)

歩きの新しい楽しみ方を発信していく。始動前の模擬ツアーがこのほど、松本市で開かれ、参加者たちが神社のこま犬巡りを楽しんだ。安曇野市で散策ツアーなどを企画しているNPO法人安曇野ふるさとづくり応援団の高松伸幸さん(50)、宮崎崇徳さん(52)、不動産情報サイトを運営するJ.O.H.O(松本市大手4)の松本義隆社長(42)の3人が昨夏、実行委員会を立ち上げた。訪ねる場所やコース内容を重視した既存のツアーではなく、案内する人の得意分野を生かしたツアーができたかと思われてきた構想で、高松さんは「案内人の好きなことや感動を伝えられる企画。好きを共有しながら、マッチで新しい体験を楽しんでほしい」と願う。模擬ツアーで取り上げたこま犬は、高松さんが全国各地の神社などを探訪して研究する分野で、こま犬の歴史

(庄 隆子)

背景や松本地域にみられるこま犬の造形の特徴などを熱く語り、参加者の関心を引いた。ココブラの専用ホームページでさまざまなツアーを提案し、参加者を募る。第1弾として、4〜6月に現在登録している案内人9人が考案した9種のツアーを開催する。案内人の充実を図りながら今後もツアーを提案し、地域づくりや観光資源の発掘にもつなげていきたい考えだ。